

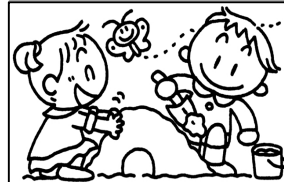
# どろんこ

2025年1月9日(木)

698号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 吉戸 寿江



## 12月26日改定差額支給

昨年人事院は3年連続で月例給(給料)と一時金を共に引き上げる勧告を行いました。2%を越える月例給の引き上げは32年ぶりです。

人事院の勧告は全て実現されるものではありません。

24春闘で「公務員賃金改善署名」や「地域手当の改善署名」など組合員皆さんの運動と、皆さんの声を交渉で届けた、取り組みの成果で実現されました。

今後とも人員不足や処遇改善等の要求実現に向けて、運動していきますましよう。



## 職員課長交渉

12月17日(火)職員課長交渉を行いました。

組合保育園の改善された配置基準に合うよう職員配置をすること。

病休代替・産休代替・途中退職の欠員の中、育児時短も有休も取れず心身共に疲弊している。まずは配置基準の確保、育児時短や有休が取れる人員、保育サポーターを配置して頂きたい。職員は笑顔で必死に頑張っている。募集しても人が来ない中、今頑張っている職員が健康で働き続けることが出来る環境にして頂きたい。

また、来年度の採用者人数が大きく下回っていることについて、どのように考えているか教えて頂きたい。

課長配置基準を満たすよう募集を掛けたところですが、人材の取り合いで厳しい状況。引き続き確保できるように力を入れていきたい。

組合欠員が続いており、特に夏休

みのシフトは三季パートが来たとしても支援員が鍵開け・鍵締めをしないといけないので、10時間、11時間働くことになってしまう。残業ありきではおかしい。児童ホームから応援に来ることもあったが、児童ホーム自体も夏休みは来館する児童が増えるのに応援に行くことになり、夏休消化も厳しくなってしまうようだ。学校給食の職員など、夏休みに職がなくなる職員に声を掛けるなどできないか。

課長夏休みに毎回超時間になり、三季パートもたくさん確保したいと思っている。地域子育て支援課も色々考えているので、職員課としてもできることはやっていきたいと思っている。

12月25日発行の『ふなみち』にも概要が掲載されていますので、ご覧下さい。

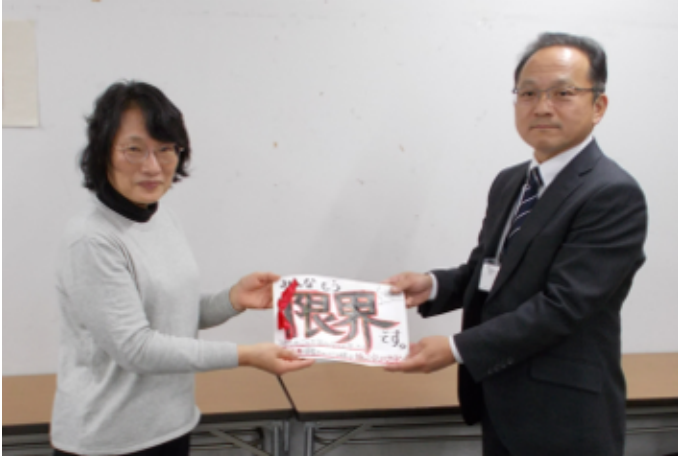


## 総務部長交渉

1月7日(火)に総務部長交渉がありました。

「人手不足を解消すること多くの問題が解決する。今頑張っている職員を大切にしたい。」と言うことを伝え、皆さんから託されたメッセージを総務部長に手渡しました。

1月21日(火)に副市長交渉、2月上旬に市長交渉の予定です。



## 保育学校のご案内

「新年度に向けた安全と  
コミュニケーションのポイント」  
掛札 逸美 先生

日程 1月18日(土)  
時間 14:00~16:00  
場所 ZOOMのみ  
受講料 3,000円  
組合員は半額補助します  
申込み QRコードを読み込み  
申込フォームに入力して  
送信して下さい



頂いたメッセージより

## クロスワードに応募しよう!

今年もあります!「ふなみち新春特別号」

ふなみち新春お年玉クイズ! 今年のA賞は千葉ジェッツペア観戦チケットです!

1月31日(金)までに組合事務室にお持ち頂くか、FAX、または1月23日(木)の園回りで回収します!

しばし、仕事を忘れてお楽しみください。